

高知県南国市地域おこし協力隊 募集要項

1 募集の背景

高知県南国市は、県庁所在地である高知市の東隣に位置し、高知龍馬空港・JR・路面電車などの公共交通、高知自動車道南国 IC を有し、交通利便性の高い高知県の玄関口のまちです。また、戦国武将の長宗我部元親の居城であった岡豊城跡など史跡が多くあり、歴史的資源に恵まれた地域で、本市の名誉市民である漫画家のやなせたかしさんが少年時代を過ごしたことで知られています。

南国市では、地鶏「ごめんケンカシャモ」の販路拡大とブランド確立を目指し、地域おこし協力隊を募集します。

活動の舞台となる「企業組合ごめんシャモ研究会（通称：シャモ研）」は、南国市の地場資源であるシャモの価値を未来につなげるために設立した地元企業の経営者らの団体です。「闘鶏文化」の歴史をルーツに持つ“ごめんケンカシャモ”を、ただの特産品にとどまらず、「南国市の誇り」として育て上げるために尽力してきました。

地元学校給食や飲食店、ふるさと納税返礼品への提供のほか、地域イベントや百貨店催事にも積極的に参加し、その地道な取り組みは県内外でも評価されています。平成 25 年度には高知のご当地グルメ NO.1 を決定するイベント「土佐の食 1 グランプリ」でグランプリを受賞し、その後もたびたび多数の食イベントで好成績を収めてきました。

味や品質の高さが評価されてきた「ごめんケンカシャモ」ですが、まだまだ知名度や流通量は物足りないのが現状です。安定した生産体制と販路を確保して、しっかりとブランドを確立し、県内外へのさらなる展開を図ることが求められています。

こうした状況を打破し、次世代の担い手と共にブランドを確立し進化させていくことは、南国市としても重要な地域戦略のひとつです。

2 これまでの取り組みと成果（実績）

（1）ごめんシャモ研究会の沿革と活動

平成 20 年に南国市内の有志 6 名が「南国市を元気にしたい」「子どもたちに誇れる街にしたい」という思いから活動をスタートしました。平成 21 年 7 月には「ごめんシャモ研究会」を発足し、シャモの飼育を 70 羽から開始しました。農家の野菜くずや飼料米を再活用した「農家の庭先から始まる生産循環システム」を構築し、当初から地産地消を意識した飼育モデルを展開しています。

また、平成 24 年には企業組合へと組織化しました。

(2) ブランド化の軌跡

- ・平成 22 年に埼玉県和光市で開かれた第六回彩の国全国鍋合戦では、初出場にも関わらず初優勝を飾ったことにより、認知度を上げることができました。
- ・飼育設備（孵卵器・給水器）、解体から販売まで一貫した体制の整備、パッケージ・商品開発、EC 販売などを段階的に整備し、平成 25 年 11 月 15 日には直営店「軍鶏伝」（ひろめ市場内）を開設しました。

3 現在の課題と停滞要因

(1) コロナ禍による影響

新型コロナウイルスの影響でイベント出店や外食需要が激減し、販売ルートが断絶した状態が続いたり、餌や気候の要因などにより孵化率や生産数が低下したりといったことにより供給体制が一部脆弱化しましたが、ここ数年は回復傾向にあります。

(2) ブランド・供給安定性の未成熟

現時点では販路展開と生産計画の整合性が不十分で、需要に即応できる供給体制が確立されていません。

4 今後の展開と必要な取組

(1) 販路と生産の一体設計

現在策定している経営改善計画に基づいた、具体的な販売計画により、生産と供給、それらと同期した生産計画を整備し、安定供給できる体制を確立することが不可欠です。現状 1,700 羽を生産していますが、今後は 2,400 羽程度に生産拡大していく予定です。

(2) 組織体制の強化と経営基盤の安定

企業組合としての運営安定性や進捗管理機能の強化が求められており、県や市その他の機関と連携した経営支援が進められています。

(3) 需給調整とブランド確立の両輪で推進

地産来消（地域を訪れた方が地域で生産された食材を消費すること）を重視しつつ、県外・全国への販路拡大のため、さらなる販売促進、PR の強化が必要とされています。

このような背景や課題などを踏まえて、今回の協力隊募集は、単なる販売促進ではなく、地域の思いや文化、産業を理解し、「商品」と「物語」を共に届けていきたいと思ってくれる方に携わっていただきたいと思っています。

「おいしいだけではない、誇れる特産品を育てる仕事」に共感し、挑戦してくださる方からお待ちしております。

5 募集ミッション（業務内容）

【メインミッション（業務内容の概要）】

「ごめんケンカシャモ」のブランド確立と販路拡大に向けた企画・発信・販売推進を担っていただきます。

【業務内容（詳細）】

【1年目：地域・商品・関係者の理解を深める】

- ・生産及び加工現場の視察：関係構築が目的
- ・短期研修への参加：高知大学主催の土佐 FBC（フードビジネスクリエーター養成講座）を受講することを想定
- ・商品、ブランド理解のためのヒアリング（観光客・販売店・地域住民などを対象）
- ・直営店舗の居酒屋「軍鶏伝」での営業サポート（顧客ニーズのヒアリングの一環）
- ・イベント、直営店舗、市内外店舗、ふるさと納税などのサポート及び現状分析
- ・シャモ研が出展するイベントへの同行及び販売補助
- ・SNS（Instagram、X、Facebook など）での発信をメインとした広報支援

※補足

活動にあたっては、生産・加工の現場にも一定期間（月2～3日程度）関わり、「シャモがどのように育ち、加工され、商品となるか」という全体の流れを体験し、理解していただきます。ただし、日常業務として生産・加工の主担当となることは想定していません。

着任後1カ月のスケジュール例

(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)
	委嘱式 市長対面	市ガイダンス 地域挨拶	受け入れ団体ガイダンス、見学	活動開始 協力隊活動		
協力隊活動 週休2日		★隊員定例ミーティング：1時間程度／週1回 ・隊員、市担当課が参加 ・2カ月目までは隔週実施 ・隊員の悩み相談、信頼関係の構築 ★隊員同士の交流会：1～2時間程度／月1回 ・現役隊員、市担当課が参加 ・活動方向や交流の場（市役所orフィールドワーク） ★三者ミーティング：1時間程度／週1回 ・隊員、受け入れ団体、市担当課が参加 ・隊員の活動状況について情報共有				
協力隊活動 週休2日						
協力隊活動 週休2日						

→地域住民との連携や関係構築の一環として、活動内容を報告する住民向けの報告会を年1回以上開催する

※着任初日～3日目までのスケジュールは「別添」のとおり

【2年目：販路拡大・商品企画の実践】

※以下は業務内容の一例です。全てをお任せするのではなく、状況に応じてお願いする内容を調整していきます。

- ・自ら主導する販路拡大施策の立案や実行（例：道の駅、EC販売、観光連携）
- ・飲食店や宿泊業とのタイアップ企画
- ・新商品の販売促進及び改良提案
- ・ブランドイメージ統一に向けた企画提案（ロゴ、パッケージの改良など）
- ・地域住民や関係者との関係性強化を重視したフィールドワークの継続

※起業希望者は、自身のビジネスモデル立案や小規模なテスト運用開始も可能です。

【3年目：卒業後に向けた実践と選択】

3年目は、これまでの経験や実績をもとに、自らの今後のキャリアを見据えたフェーズを想定しています。

以下の2つの方向性を中心に、南国市やシャモ研との相談を重ねながら、柔軟かつ主体的に活動を組み立てていきます。

（1）シャモ研の一員として、事業を一緒に盛り上げる道

- ・シャモ研の販路拡大や商品開発の中核メンバーとして役割を明確化
- ・自身の強み（広報、イベント企画、営業、デザインなど）を活かして、シャモ研の既存体制の中での役割定着を目指す
- ・新規事業（体験コンテンツ、飲食連携など）のリーダー的ポジションとしての参画
- ・地域住民との橋渡し役として、次世代の担い手育成やネットワーク形成に関与

※任期終了後、引き続き企業組合スタッフとして継続関与を視野に入れることもできます。

これは「地域の中でプレイヤーとして根を張る」道を選びたい方におすすめ

（2）自ら起業し、新たなチャレンジを展開する道

ごめんケンカシャモを活用したオリジナル事業の立ち上げ準備

小規模なテスト販売やプレオープンイベントによる実証実験の実施

- ・キッチンカーや移動販売での飲食事業
- ・空き店舗や補助制度を活用した飲食店の開業
- ・加工品（缶詰・レトルト・冷凍）の販売事業

※任期終了後は、南国市内で開業、移住起業家として独立する道があります。また、外部パートナーとしての関与を続けることもできます。

これは「自分のビジネスをつくりたい」「地域で新しい価値を起こしたい」方におすすめ

6 サポート体制

- ・市担当課との週1回程度の面談にて進捗確認及び方向性の調整を行う
- ・月次の活動報告会を行い、業務内容の課題などを確認し修正する
- ・年1回の関係者向け事業共有会の実施
- ・任期終了後のキャリアビジョンに向けたヒアリングや面談を行う（随時）

上記のほか、以下のような高知県のサポート体制があります。

- ・高知県地域おこし協力隊ネットワーク とさのね (<https://tosanone.com/>)
…高知県内の地域おこし協力隊の活動支援と、現役協力隊やOB・OGとのネットワーク形成を目的に、隊員などを対象とした研修や、隊員からの相談対応、受入自治体への支援などを行っています。
- ・KOCHI STARTUP PARK (<https://startuppark.org/>)
…高知県内の起業に向けた取り組みをサポートするためのプラットフォームです。「起業を目指す方向けのプログラム開催」「相談窓口・メンタリング」「イベント・セミナー開催」など、幅広くサポートしています。

7 こんな方におすすめ

この地域おこし協力隊のミッションは、「売る」だけではなく、「伝える」「創る」「広げる」ことも担う、いわば地域ブランドの共創パートナーのような役割です。以下のような方にとっては、特にやりがいのあるフィールドです。

（１）都市部で飲食業や食品関連の経験がある方

- ・飲食店やキッチンカーでの調理や運営経験がある方（アルバイト、パート含む）
 - ・いずれ地方で飲食店を持ちたい、地方の素材から学びたいと思っている方
- ※「生産者とながらながら、自分の強み（料理・接客・販促）を活かしたい」方にはぴったりです。

（２）ブランディングや企画・発信が好きな方

- ・デザイン、コピーライティング、パッケージ企画などに関心がある
 - ・SNSやECで商品の魅力を伝えることが得意
 - ・地域資源を「物語」として届けることに面白さを感じる
- ※「商品ではなく“想い”を売りたい」「小さなブランドを育てたい」という気持ちがある方におすすめです。

（３）地域に根ざして中長期的に関わっていきたい方

- ・地域との関係性を大切にしたい働き方をしたい方
- ・都会のスピードとは違う、じっくり育てる仕事に魅力を感じる方
- ・起業や事業承継を見据え、現場から学びたい方

※「暮らしと仕事を地続きにしたい」「自分で育てた価値で生きていきたい」そんな方にぴったりです。

その他、こんな方も歓迎です

- ・地鶏や肉の加工、販売、食文化に興味がある
- ・地域資源を活かした商品開発や観光コンテンツづくりに関心がある
- ・チームで何かを創ることが好きで、協調性や調整力がある
- ・地元事業者、行政や地域住民と一緒に企画し、イベント運営をしたい

8 募集人員 地域おこし協力隊 1名

9 雇用開始時期 令和7年12月1日以降予定 ※雇用開始時期については応相談

10 勤務地

企業組合ごめんシャモ研究会

- ・事務所 南国市後免町3丁目1番7号
- ・鶏舎 南国市久礼田 2671-2
- ・軍鶏伝 高知市帯屋町2丁目3-1（ひろめ市場内）

11 勤務時間

就業時間：8時30分～17時30分（早出・遅出あり。休憩1時間あり。）

勤務時間：実働8時間

完全週休2日制（曜日は要相談）

12 雇用形態

企業委託型（市との雇用関係はなし）

雇用契約については、南国市が業務委託契約を結ぶ「企業組合ごめんシャモ研究会」と締結することとなります。

13 地域おこし協力隊としての任用期間

地域おこし協力隊としての任用期間は、シャモ研での雇用の日（任用の日）から当該年度の末日まで（最大3年間）

14 給与・賞与

給与：月額 250,000 円

賞与：業績による

15 待遇・福利厚生

- ・住居を指定し貸与
- ・健康保険、厚生年金保険、雇用保険に加入
- ・夏期休暇、年末年始休暇、特別休暇、年次有給休暇

16 募集対象

募集対象 下記の全てに該当する方

- (1) 雇用開始時点で満 18 歳以上の方
- (2) 現在、3 大都市圏をはじめとする都市地域又は条件不利区域を除く一部条件不利地域に居住する者（注）で、着任までに南国市内に住民票を異動し、かつ生活の拠点を移すことができる方
(注) 地域要件につきましては、総務省のホームページを確認していただくか、「19 お問い合わせ先」までお問い合わせください。
- (3) 上記の業務に取り組む意思がある方。また、任期終了後は南国市に定住し、地域おこし協力隊時の活動を継続する意欲のある方
- (4) 普通自動車免許（AT 限定可）を取得している方（現在未取得でも、雇用開始までに取得可能な方）
- (5) 心身ともに健康で、円滑なコミュニケーションがとれ、地域住民と共に地域活性化に取り組む意欲のある方
- (6) パソコンの一般的な操作（Word、Excel など）ができる方
- (7) 地方公務員法第 16 条の欠格事項に該当していない方
- (8) 南国市暴力団排除条例(平成 23 年 3 月 23 日条例第 4 号)第 2 条第 2 号に規定する暴力団員及び同条第 3 号に規定する暴力団員等でない方

17 応募受付

- (1) 応募書類 南国市地域おこし協力隊 応募用紙
※南国市ホームページ「地域おこし協力隊募集ページ」に掲載
- (2) 応募書類受付期間
令和 7 年 10 月 1 日（水）～令和 7 年 11 月 14 日（金）郵送の場合当日消印有効
募集人員に達し次第受付を終了します
- (3) 応募書類提出先
「19 お問い合わせ先」へ郵送、e-mail、持参いずれかによる

18 選考

- (1) 第一次選考 書類選考のうえ、結果を文書で郵送又はメールにて通知します。
- (2) 第二次選考 第一次選考合格者については、WEB 面接を行います。
- (3) 第三次選考 第二次選考合格者については、対面で面接を行います。
- (4) 最終（第三次）選考結果の通知 文書にて通知します。

※第二次選考及び第三次選考の日時は、第一次選考及び第二次選考それぞれの結果通知（文書で郵送又はメール）の際にお知らせします。また、第三次選考の面接のための交通費、宿泊費などは自己負担とします。

19 問い合わせ先

南国市農林水産課 地産地消推進係 地域おこし協力隊担当（平日 8:30～17:15）

〒783-8501 高知県南国市大桶甲 2301

TEL： 088-880-6559 FAX： 088-880-6159

e-mail： n-chisan@city.nankoku.lg.jp

URL： <https://www.city.nankoku.lg.jp>